

関係人口創出による地域づくりについて

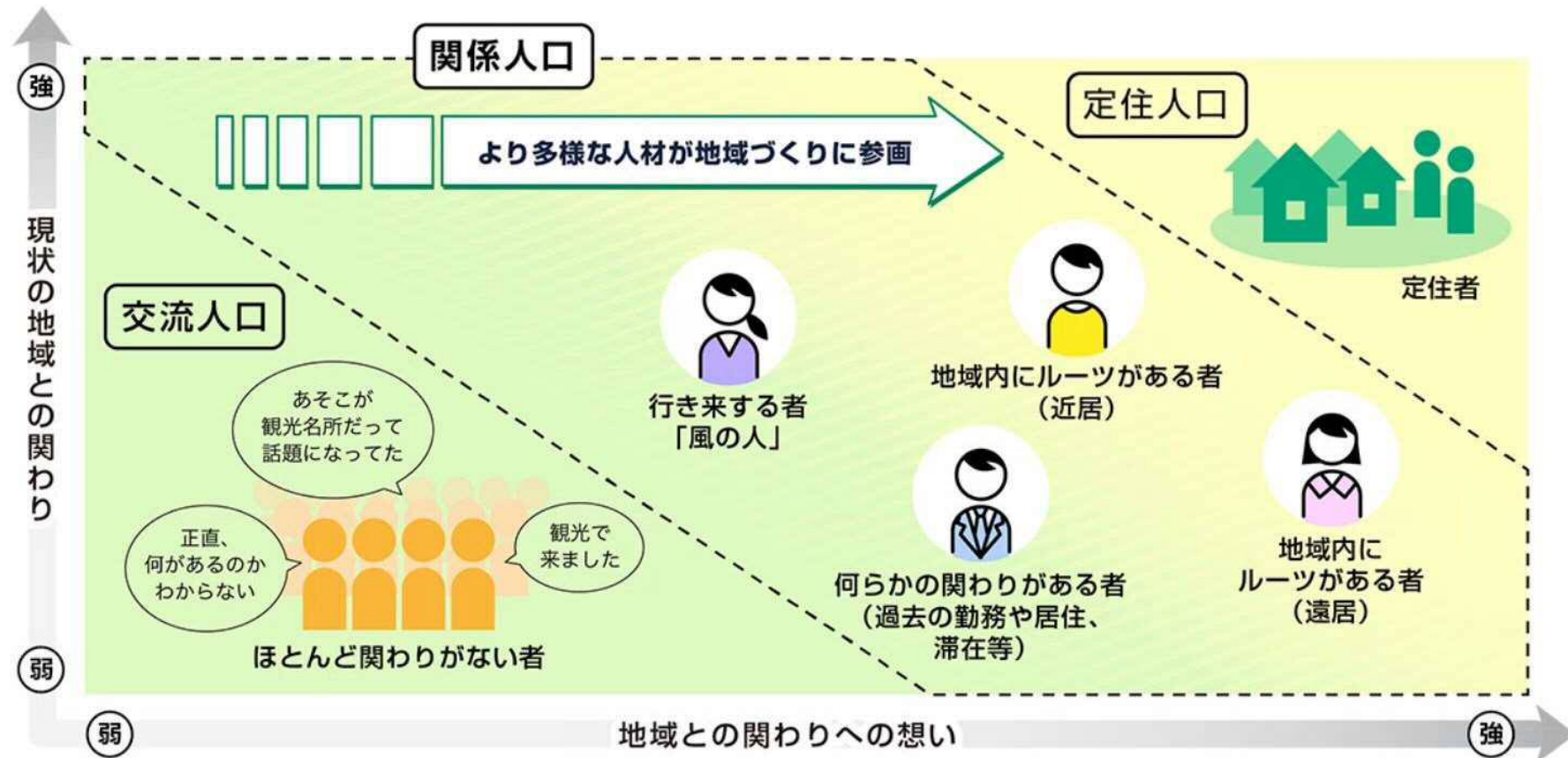
1. 関係人口とは (P 2)
2. 人口減少社会における地域づくり (P 3～4)
3. 本市での関係人口の取り組み (P 5～10)
4. 今後の取り組み (P 11～13)

1. 関係人口とは

とっとりつながる
とっとり
コネクト

「関係人口」とは、移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々を指す言葉です。

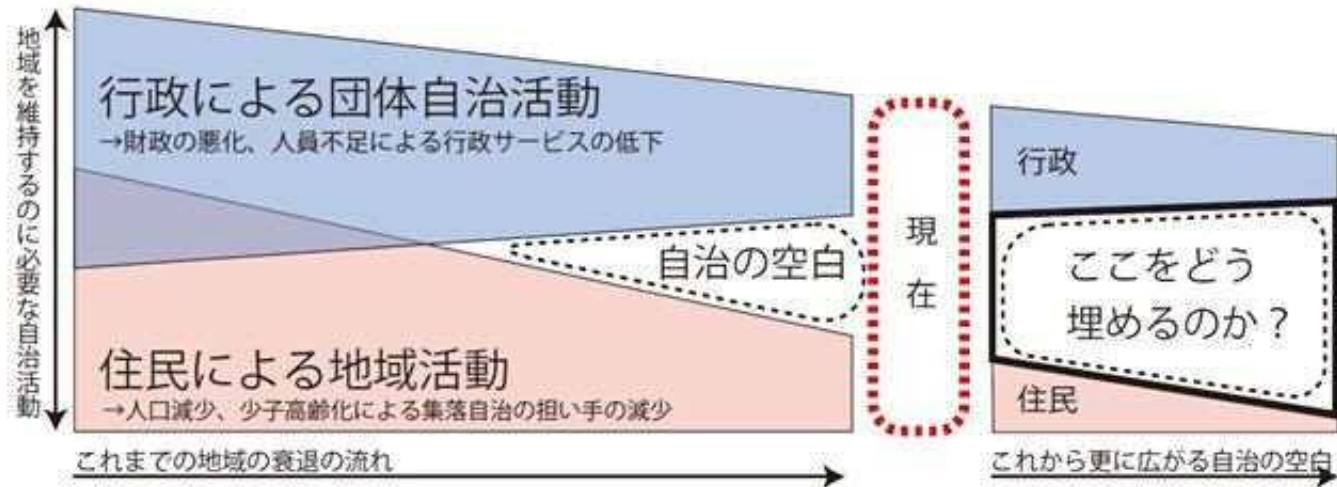
地方圏は、人口減少・高齢化により、地域づくりの担い手不足という課題に直面していますが、地域によっては若者を中心に、変化を生み出す人材が地域に入り始めており、「関係人口」と呼ばれる地域外の人材が地域づくりの担い手となることが期待されています。



出展：総務省 地域力創造グループ

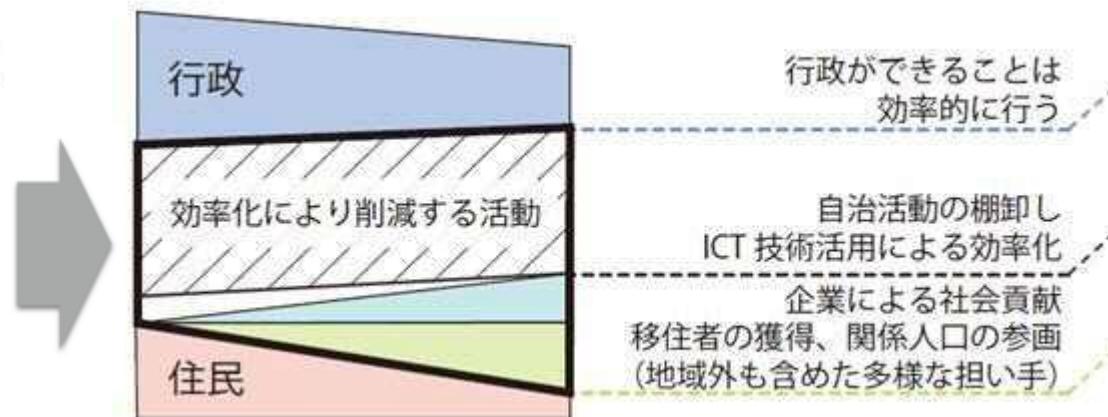
2. 人口減少社会における地域づくり

とっとりつながる
とっとり
コネクト



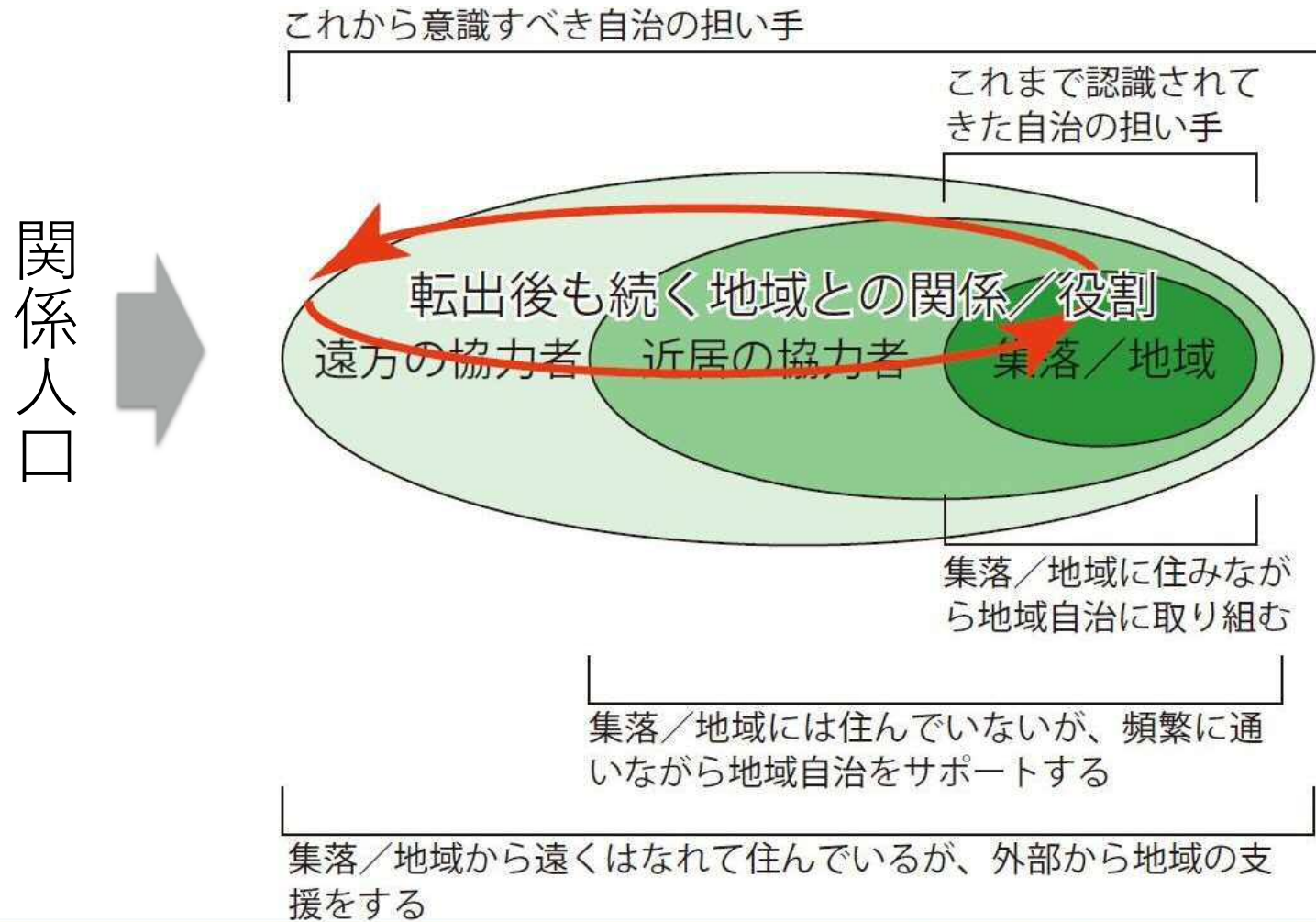
各方面から埋めていく

- 行政はセーフティーネット確保
- 住民活動は縮小
- 新たな担い手の獲得
- 活動の効率化の検討



人口減少社会における地域づくり

～地域の担い手の多様化～



3. 本市での関係人口の取り組み

とっとりつながる
とっとり
コネクト

関係人との繋がりから生まれる 未来構想プロジェクト（鹿野町）

総務省「関係人口創出・拡大モデル事業」（関係創出型）H31



モデル地域の概要

課題

少子高齢化・若者の他地域への流出で地域の担い手が不足し、活力の低下が危惧されている。

状況

景観や芸術を活かした住民主体のまちづくりの一環として滞在受入れに取り組んできた。

目的

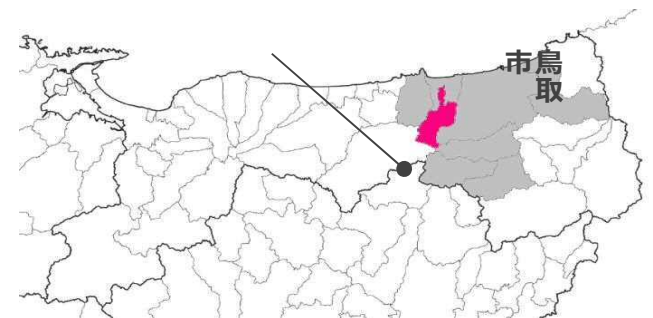
都市部の人材や大学生と関係性を深めることで、持続可能なまちづくりを目指す。

効果

将来的な移住定住に繋がることを期待する。
事業の取り組みの具体例を発信し、市内各地域へ取り組みを展開する。

● 鳥取市鹿野町（モデル地域）

- ・人口 3,586人（R 2.6月末現在）
- ・面積 52.77 Km²（約80%が山林）



耕作放棄地



鳥の演劇祭



城下町の街並み

事業の実施体制と ターゲット

実施体制

主体	役割
鳥取市 鹿野町総合支所	事業の進捗管理 事業実施運営サポート
中間支援団体 NPO法人いんしゅう 鹿野まちづくり協議会	再委託 事業参加者の募集、現地受入、 事業の企画運営
事業アドバイザー ・フリーランス ・アーティスト ・大学教授	事業参加者の選考 現地企画に対するアドバイス 広報
事業協力者	事業説明補助 イベント（都市部）の支援
地域受入団体	事業参加者の現地受け入れ

ターゲット層

ターゲット層	活動内容等
都市部のフリーランス (多拠点で活動すること に関心がある)	自分の仕事や作品制作をしながら、地域の活動に関わり、協働・提案するワークショップ、報告会等を開催する。
都市部のアーティスト (地方での作品制作を 希望する)	※特定の地域課題は設けない ※興味をもったもの、スキルを活かせるものなど自主的に地域づくりへ参画
都市部の大学生 (地域づくりと関わる 大学⇒大阪国際大学)	鹿野町河内集落が取り組んでいる「果樹の里山プロジェクト」に関する情報を発信する。

※ 再委託先を移住定住や空き家対策に取り組む経験豊富なNPO団体に選定

【ターゲットの選定理由】

- ・アーティスト等の移住実績、活動が盛んな地域
- ・再委託先と地域活性化・人材育成で連携協定を結んでいる大学

内容とスケジュール



7月 1日 事業スタート

7月 20日 @鹿野
スタートアップ・
オープンミーティング

8月 31日 @東京谷中
鹿野とあなたが出会う場

9月 7日 @大阪天満
鹿野とあなたが出会う場

10月 27日 @東京新橋
鹿野とあなたが出会う場

11月 9日 @鹿野
果樹の里山ツアー

12月 1日 @東京谷中
とっとりカフェ・とっとりナイト

12月 14日 @鹿野
シンポジウム

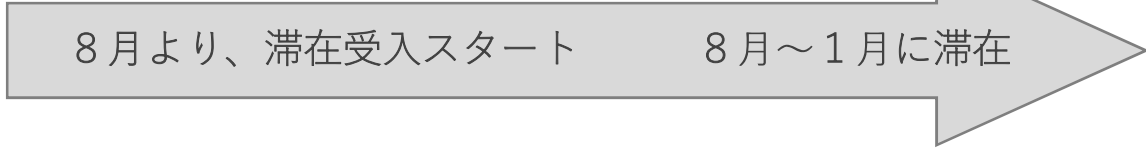
募集広報

- ・チラシ
- ・HP
- ・FB

滞在受入事業の公募説明会

大学生の取組

成果報告



滞在人数 20名 (実績) 滞在施設 2所10室 (実績)

大阪国際大学との取組

地域課題テーマの設定

鹿野町河内集落で取り組む耕作放棄地の活用策「果樹の里山プロジェクト」の情報発信



大学生が考える課題・提案

1. 交流人口の増加 → SNSを活用した広報活動
定期的なイベント実施
2. 果樹の里山メンバーの拡大
3. 果樹の里山事業の持続性
→ 六次産業化を図る（ビジネス化へ）

①調査・ヒアリング（8月、10月）

地域住民と協働でツアーを企画

②協働実践活動（11月9日）

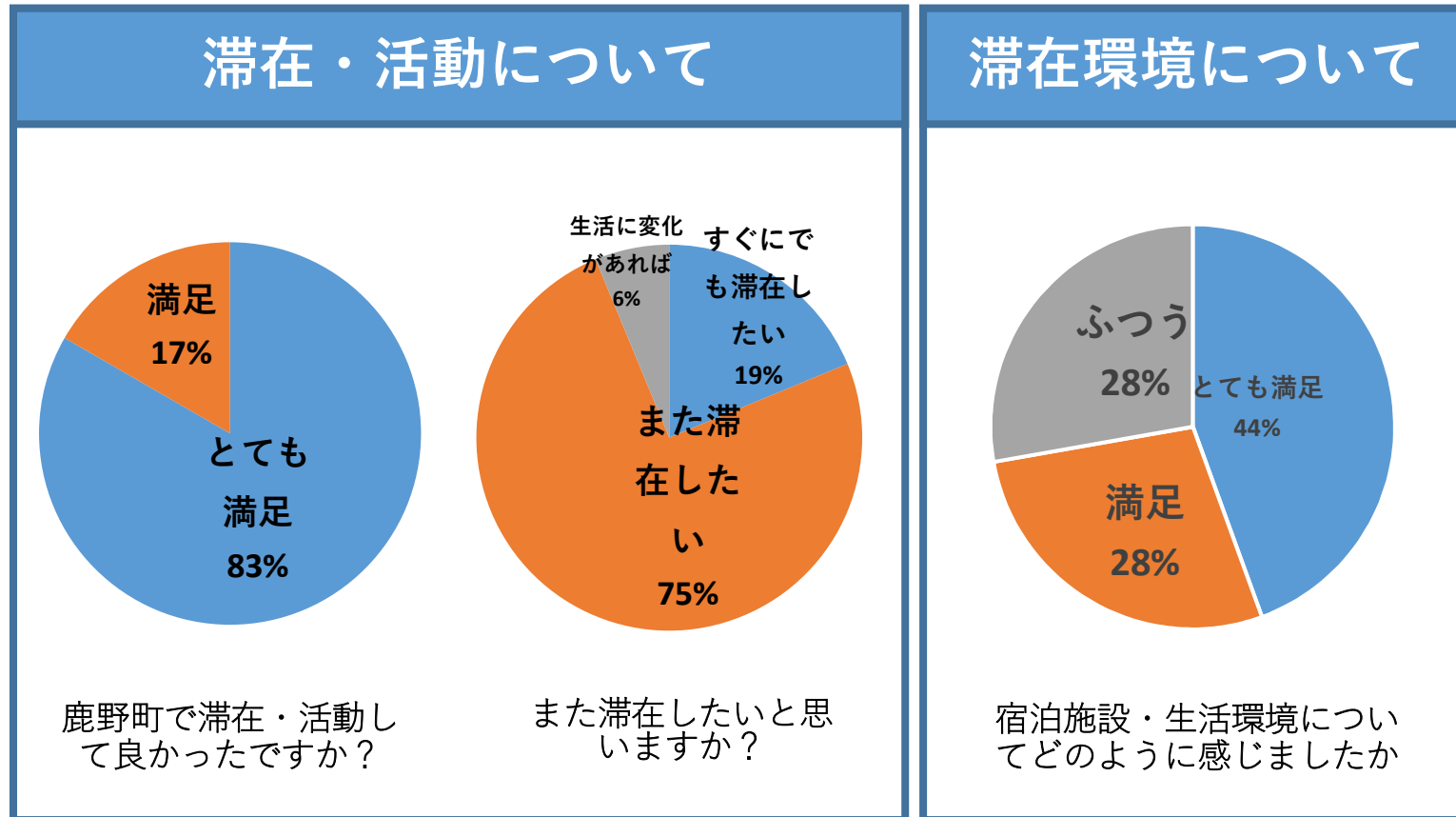
鹿野河内 秋の里山ツアー実施

- ・ 事業内容
フットパスウォーク・竹でお箸作り体験・果樹の里山見学
- ・ 参加者11名
- ・ 運営スタッフ
(大阪国際大学 7名 地元協働実施者 8名)



アンケート結果

回答数 18件/20件、回答率 90%



事業の成果

人と人とのつながりによる関係人口の創出
 地域の人や団体の現状把握、地域資源の再確認
 滞在者にとってのサードプレイス

今後の取り組み①（地域振興課）

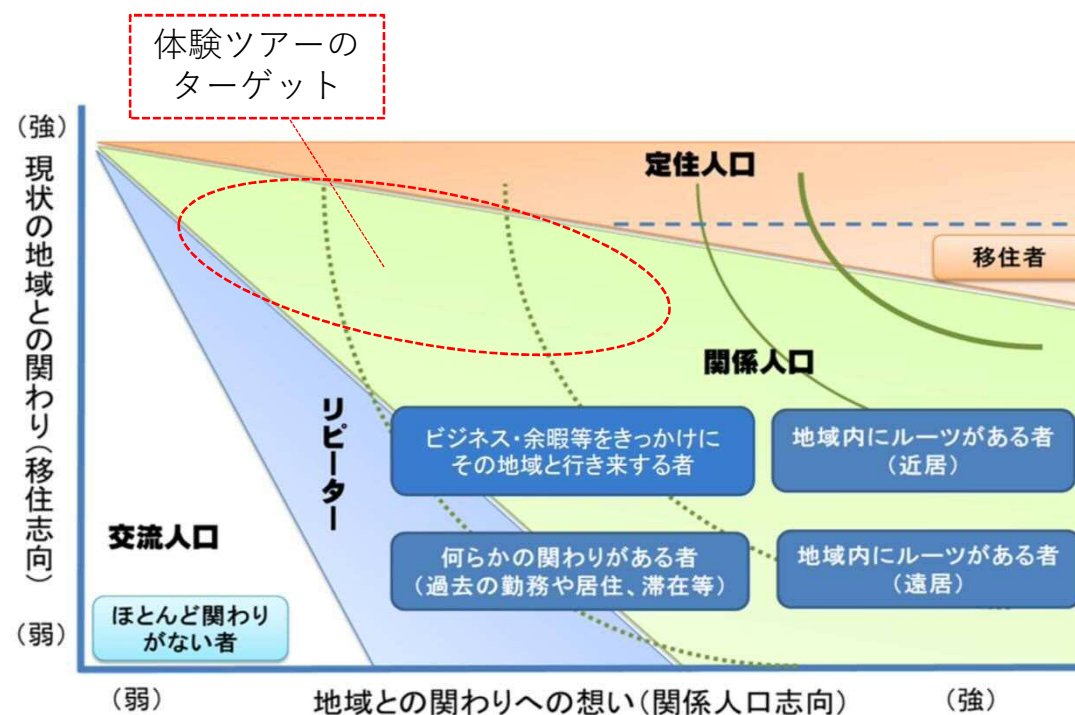
とっとりつながる
とっとり
コネクト

R6検討中

- PUSH型の移住促進施策の展開
田舎暮らしに憧れる移住希望者への訴求や、関係人口創出に向けて、地域団体等と連携した、とっとり・つながり体験ツアーの実施を検討中。



体験ツアーイメージ図



本市から県外大学等への進学者のうち県外就職志向の人への訴求

ペルソナ①

現時点では鳥取市にUターンする気がない層

- ・ 転出当初に求めていたことを継続して求めている。



ペルソナ①

現時点では鳥取市にUターンする気がない層

目標⇒関係人口になってもらう。

- ・ 鳥取市のことを忘れない。
- ・ 祭りなど地元行事に帰ってくる。
- ・ ふるさと納税をする。 等

ペルソナ②

具体的な行動には至らないが、徐々に都会に魅力を感じなくなってきた層

- ・ 自然も便利もある地方都市で暮らしたい。
- ・ 親や昔の友達が近くにいる暮らしがしたくなった。
- ・ ワークライフバランスの良い暮らしがしたい。



ペルソナ②

具体的な行動には至らないが、徐々に都会に魅力を感じなくなってきた層

目標⇒Uターンを検討・実施してもらう！

- ・ 鳥取市移住定住ポータルサイト「とっとりコネクト」を見る
- ≡ 鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口等と繋がる。
- ⇒Uターンの実施へ

<とっとり・つながりインフルエンサー（仮称）のねらい>

市内の高校生が県外に出て行ってしまいうまに、SNSによる鳥取市とのつながりをつくることにより、関係人口創出やUターンにつなげていきたい。